

余ってませんか。もったいない食品大募集中!!

【ご家庭から】

フードバンクちばでは、家庭で余っている食品（保存可能な物）を募集しています。

寄付いただきたい食品

- 穀類（お米、麺類、小麦等）
- 保存食品（缶詰、瓶詰等）
- 乾物（のり・豆など）
- インスタント食品・レトルト食品
- 調味料各種、食用油
- ギフトパック（お歳暮・お中元等）
- 飲料（ジュース・コーヒー・お茶等）

【企業等から】

包材の破損や賞味期限間近などにより、廃棄する予定の食品（賞味期限1カ月以上）などがございましたら、ぜひご寄贈ください。条件等は別途ご相談させていただきます。



ボランティアのみなさんによる食品仕分けの様子

ご寄付のお願い

フードバンクちばでは、みなさまのご寄付や協賛金を受け付けております。活動をご理解いただき、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。ご協力には下記郵便振替口座をご利用下さい。

● 郵便振替口座

口座名義：**フードバンクちば** 口座番号：**00150-2-652117**

● ゆうちょ以外からの振込先

銀行名：ゆうちょ銀行 種別：当座 支店名：〇一九店 口座番号：652117 口座名義：フードバンクちば

お問い合わせ

ボランティア活動に参加してみたいという方を随時募集しています。またフードバンク活動についての詳細などお気軽にお問い合わせください。

☎ **043-375-6804** 平日 10:00~17:00 ☎ **043-242-8900**

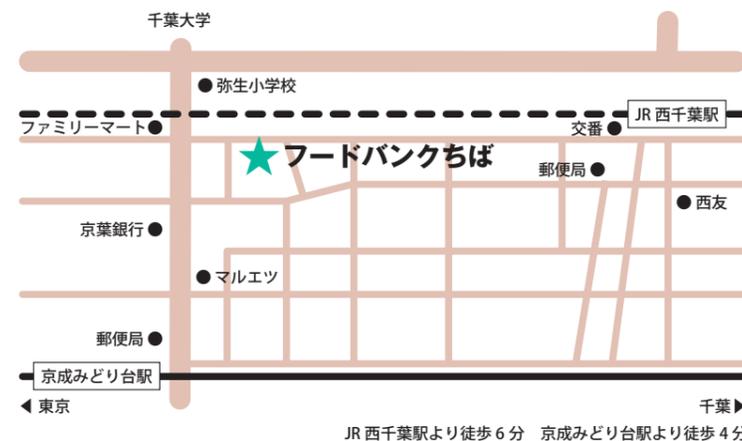
※スタッフ不在の場合は、留守番電話にお名前とご連絡先電話番号をお話してください。折り返しこちらからご連絡いたします。

✉ **fbchiba@jigyoudan.com**

💻 **http://foodbank-chiba.com** ブログ：**fbchiba.ko-me.com**



チャリティ用の缶バッジを作りました。ぜひご協力をお願いいたします。



フードバンクちば ワークスコープちば 企業組合労働協働事業団 サポートセンターオアシス内
〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11 コーポ立花101

フードバンクちば通信

フードバンクちば（企業組合労働協働事業団：サポートセンター「オアシス」内）〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11 コーポ立花101



食品提供ありがとうございました!

おかげさまでご覧の通り、さまざまな食品が集まりました。第2回フードドライブにご協力いただいた方々にお礼申し上げます。

Vol.03

2012年
11月15日発行

CONTENTS

- ① 第2回フードドライブを実施しました!
- ② 社会福祉協議会との食品支援を通じた連携が始まりました。
- ③ 学習会「セーフティネットづくりとフードバンクの可能性」のご報告
- ④ 関東天然瓦斯開発株式会社茂原鉱業所様より寄贈いただきました。
- ⑤ JFSA主催チャリティーバザールでフードバンクをアピール!
- ⑥ 個人の方よりたくさんのお米をいただきました。

現在までの支援状況

2012年5月~11月までに提供した食品

<団体> 4.8 t.

<個人> 約220kg

内訳：お米・調味料・パスタ・そうめん・ツナ缶・ジャム・菓子・飲料など

第2回フードドライブを実施しました!

北は船橋市から、南は千葉市緑区まで広い範囲から食品を提供していただきました。

9月10日から28日まで、千葉市を中心とした県内各所で、家庭内で余っている食品をご提供いただく「フードドライブ」を開催しました。9月7日付「地域新聞」、9月13日付東京新聞でフードバンクの活動をご紹介いただいたのに加え、約5,000部のチラシを千葉市内でポスティング、また公民館にチラシを置かせてもらうなどの告知活動も重点的に行いました。

また、今回は社会福祉法人千葉市社会福祉協議会にお願いして、市内6区の事務所の窓口で食品の受け取りをしていただいたのに加え、市内の福祉関連の事業所等でも取り扱っていただきました。回収地域を広げての初めての取り組みでしたが、それぞれの地域でご協力をいただくことが出来たことはもちろん、フードバンク活動の認知にもつながったのではないかと考えています。

おかげさまでもちまして、缶詰、レトルト食品、お茶、のり、食用油、砂糖、飲料、菓子など約170kgの食品をご寄贈いただくことが出来ました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。これらの食品は主に生活に困窮する個人の方の支援に使わせていただいています。



社会福祉協議会との食品支援を通じた連携が始まりました。 NEW!

千葉市6区(花見川区・美浜区・稲毛区・若葉区・中央区・緑区)の社会福祉協議会事務所経由で個人支援が始まりました。



連携確認書

フードバンクちばは、(社福)千葉市社会福祉協議会とフードバンク活動について連携していくことを確認しました。具体的には、各区事務所の窓口でフードドライブ(家庭からの食品回収)の窓口となっていただく他、困窮している方が生活福祉資金の貸付等を利用する場合に各区事務所の窓口を通じて食品の申し込みをしていただく、という取り組みを11月5日より始めました。今後、この仕組みを通じて、食べる物に困っている多くの方々への支援を広げていければと考えています。

申請のあった方の状況に合わせて箱詰めをしていきます。



学習会「セーフティーネットづくりとフードバンクの可能性」のご報告

支援の現場からの貴重なご意見をいただきました。

反貧困全国キャラバン in 千葉の企画としてフードバンク学習会「セーフティーネットづくりとフードバンクの可能性」を9月21日午前10時半～12時、千葉県労働者福祉センター303会議室で開催しました。フードバンク活動の中でも、特に困窮する個人に対する食品支援は難しい側面もあり、私たちも手探りでやっている状況です。今後千葉県内でどのような支援を行っていくか、実際の支援の現場に携わる方々にご意見をお聞きする学習会となりました。

はじめに、フードバンクちばの現状を菊地が報告し、続いてパネルディスカッションでNPO法人千葉県地域共生ケア振興センター、いんば中核地域生活支援センターすけっと、千葉市あんしんケアセンターシャローム若葉、佐倉市社会福祉協議会の4団体の方からご意見をいただきました。今後の活動に活かしていきたいと思います。

関東天然瓦斯開発株式会社茂原鉱業所様より寄贈いただきました。

千葉県茂原市の関東天然瓦斯開発株式会社茂原鉱業所様 <http://www.gasukai.co.jp> より、防災備蓄品のご寄贈をいただきました。内容は、非常用保存食「そのままご飯」6箱、レスキューフーズ「1日食」5箱、ミネラルウォーター32箱です。ありがとうございました。ミネラルウォーターは埼玉県労働者福祉協議会を通じ、東日本大震災



で被害に遭われ、福島県から埼玉県に避難されている方々にお配りさせていただきます。保存食は個人支援に使わせていただきます。

関東天然瓦斯開発株式会社という企業が、天然ガスとヨードというふたつの貴重な国産資源の開発を続けておられることを知りました。また千葉県は天然ガスの埋蔵量が国内でも豊富だということも知りました。フードバンクという活動を通じて、社会に貢献されているいろいろな方々に知り合えることも有意義なことと感じました。

JFSA 主催チャリティーバザールでフードバンクをアピール!

初めて野外でフードバンクの告知活動をしました。

11月11日(日)、古着選別のボランティアでお世話になっているJFSA主催のチャリティーバザールが千葉市美浜区の稲岸公園で行われ、『フードバンクちば』の宣伝活動をさせていただきました。当日は天候が心配されましたが、何とか雨も降らず、メインであるJFSAの古着の販売も近隣の方からの古着の回収も無事行われました。



お手製!『フードバンクちば』ブース



『フードバンクちば』ブースでは、災害備蓄の非常食品のサンプルなどを配布して、フードバンクの説明を行いました。中にはテレビを観て知っているという方もいましたが、フードバンクについては知らないという方がほとんどでした。認知を含めてまだまだこれからの活動だということをあらためて思い知りました。同じく農作業ボランティアでお世話になっているビオス農場で採れたサツマイモの販売も行いました。採れたての大きなサツマイモは好評のうちに売り切れました。

個人の方よりたくさんのお米をいただきました。

千葉市内在住の方よりお申し出があり、玄米30kg×10袋をいただきました。日本人にとってお米ほどありがたいものはありません。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

総量300kgのお米たち。運んでくださったスタッフのみなさんもありがとうございました。



個人支援が広がってきました!

個人支援については、基本的に公的及び民間の相談機関等を通じて行います。

フードバンクちばでは、食品を必要とする団体とあわせて、困窮した個人の支援も行います。個人支援については、基本的に公的及び民間の相談機関等を通じて行います。この間の支援についてご紹介します。

- よりそいホットラインより**

群馬県在住の日系ブラジル人。登録型派遣で仕事をしてきたが、仕事の激減により収入が途絶えた。生活保護の申請も上手くいっていない。明日食べる食料もないので支援してほしい。群馬県のフードバンクを紹介するか迷ったが、緊急なので食品を送付した。
- よりそいホットラインより**

香取市在住の日系ブラジル人。仕事が見つかり千葉に引っ越してきたが、所持金は230円しかない。明日から仕事が始まるが、給料日は月末なので、しばらくお金が入って来ないため、食品の支援を希望。宅配便で送付。
- 中核地域生活支援センターより**

知的障害を持ち2人の子どもを育てている。夫の収入で生活していたが、夫が逮捕され収入が途絶える。障害年金を申請し、および生活保護の申請も予定しているが、受給が決まるまでの食料、金銭が一切無い状態。宅配便で送付。
- A市社会福祉協議会より**

うつ病を患いながら2人の子ども(1人は喘息)を育てている。1年以上働けず、公的な手当と貯金で生活してきたが、症状が改善してきたため、給付付きの職業訓練に通う予定。職業訓練の給付を受けるまでの食品の支援をして欲しい。